

議会だより

CONTENTS

2019.8.1 vol.62



- 2 … ここに注目 (主な内容)
- 4 … 総務厚生委員会・産業建設文教委員会レポート
- 6 … 6月定例会で審議された案件
- 7 … 議会運営委員会行政視察報告
- 8 … 議会広報特別委員会からのお知らせ
- 9 … 一般質問
- 14 … 平戸のチカラ



『つぼみっこ』の皆さん (ふれ愛センター度島にて)

と
か
い
せ
ん

No.62 2019.8.1 平戸市議会だより

編集・発行: 平戸市議会広報特別委員会 平戸市岩の上町1508-3

TEL22-4111 FAX22-3427 E-mail: gikakai@city.hirado.lg.jp

平戸のチカラ

このコーナーでは平戸で元気に頑張っている女性の皆さんをご紹介します。



『つぼみっこ』

つぼみっこは、度島で小さい子どもがいらっしゃるお母さんたちが楽しくおしゃべりしたり、子育てに関する悩みなどをお互いに相談できる場を提供しています。

Q つぼみっこができた経緯を教えてください。

A 平成26年4月にふれ愛センター度島が開所されたのをきっかけに、子育て世代のお母さんたちが定期的に気軽に集まって、おしゃべりを楽しんだり、子育てに関する悩みを相談し合える場を作れたらということで活動を始めました。

Q どのようなことをされていますか？

A 会員は20人ほどで、月に2回(第2・第4木曜日)、無理のない範囲で来れる人が集まって、午前9時~午前11時30分まで、おしゃべりをしたり、子育ての話などを行っています。子どもたちが隣のホールで一緒に仲良く遊ぶ姿をみんなで見守りながら親子共々楽しい時間を過ごせていますし、先輩ママからは子育てだけでなく、度島に関することなどいろいろなアドバイスをもらえてとても参考になります。
以前はソーメン流しやクリスマス会、読み聞かせやおかしづくりなんかも楽しんでいました。

Q 参加して良かったことは？

A お母さん同士で気軽に相談し合える関係を築けるのはもちろん、子どもたちも度島保育所に入所する前から、つぼみっこで既に仲良くなってるので、

すぐに保育所にも馴染めているようです。

Q こんなものがあつたらというものがあれば教えてください。

A 子どもが遊べる遊具がもう少し充実した公園や、雨の日のときでもおもちゃがあって気軽に子どもたちを遊ばせられる部屋なんかがあるといいなと思います。自分たちでは子育てで手いっぱい、なかなかそこまで手が回らないのが現状です。そういうのがあるとすごく助かります。
子育て環境が充実すれば、もっともっと子育てが楽しくなるんじゃないでしょうか。

Q 今後について

A 今後も気負わず、この楽しい場を継続していければと思っています。
これから度島に島外から嫁いで来られる人もいらっしゃいます。不安もあるかと思いますが、こういう場があることを知ってもらって、私たちが地域に入りやすい環境を整えていければと思っています。
また、この活動でお母さんたちのつながり、そして度島のつながりをより強くできればと思っています。



広報特別委員会

委員長	山崎	一洋
副委員長	池田	稔巳
委員	井元	宏三
委員	小山田	輔雄
委員	松尾	実
委員	山田	能新

この「編集後記」を書いているのは7月3日。明日4日は参院選の公示です。年金、消費税、憲法などが大きな争点になっていきます。皆さんがお読みになる際には、選挙結果は出ているでしょう。選挙結果は政治の自身に直結し、私たちの暮らしに大きな影響を及ぼします。
国政選挙の結果がどうあれ、住民の皆さんの命と暮らしを守るために、頑張らなければならぬのが地方自治体です。地方自治法は、「自治体の役割は、住民の福祉の増進を基本とする」と定められているのですから。
「市議会だより」は前号からフルカラーになりました。皆さんは、どう感じていますか。「市議会だより」への意見・要望など、議会事務局へお寄せください。お待ちしております。
(山崎 一洋)

編集後記

